

目次

はじめに「地形はどのようにして造られるのか」 5

但馬

- 上佐野火山 ▲空港工事で現れた火口▼ 10
- 但馬の地すべり(上) ▲分類図から見える特徴▼ 15
- 但馬の地すべり(中) ▲火山活動もかわって形成▼ 19
- 但馬の地すべり(下) ▲棚田から牧草地に転換▼ 23
- 沈む但馬の大地 ▲天然の美観を生む根源▼ 27
- 円山川の洪水災害 ▲経験生かした対処法を▼ 31
- 但馬の段丘地形 ▲堆積と侵食作用が反復▼ 36
- 但馬海岸の地形 ▲荒々しく動的な景観美▼ 41

丹波

- 高位置にある篠山盆地 ▲平地取り囲む急な峠▼ 46



洲本市由良地区周辺を上空から見る。由良の町の沖に続くのが成ヶ島
〔新・兵庫を飛ぶ〕1999年から〕

- 篠山盆地の河川争奪(上) ▲武庫川と篠山川の争い▼ 50
- 篠山盆地の河川争奪(下) ▲栗柄峠の奇妙な現象▼ 55
- 多紀アルプスの麓眉面 ▲硬い岩石の多紀連山▼ 59
- 水上回廊 ▲瀬戸内と日本海を結ぶ▼ 63

播磨山地部

- 峰山高原(上) ▲波打つ「播磨の屋根」▼ 68
- 峰山高原(下) ▲神が築いた「石庭」▼ 72
- 上郡の高原地形(上) ▲波のような隆起準平原▼ 77
- 上郡の高原地形(下) ▲山砂利層から年代推定▼ 81
- 環流丘陵 ▲千種川の蛇行の跡示す▼ 86
- 播磨国風土記(上) ▲水争いを神話で伝える▼ 91
- 播磨国風土記(中) ▲土が肥えた古代の佐用▼ 96
- 播磨国風土記(下) ▲肥沃な沖積地や小盆地▼ 100
- 鉄穴流しの痕跡 ▲古代の採鉄場が棚田に▼ 105
- 麓眉面研究の原点 ▲氷期の面影残す杉原谷▼ 109
- 麓眉面銀座 ▲岩屑を供給した古環境▼ 113
- 笠形山麓 ▲すこ谷のグレーズリテ▼ 117

- 兵庫県南部の準平原 ▲平らな頂に古刹が立地▼ 121

播磨沿海部・摂津

- いなみの台地 ▲大地形成の「原理」秘める▼ 126
- 小野・社台地 ▲段丘地形は大地の年輪▼ 131
- 三田盆地 ▲稀有な多段の段丘▼ 135
- 室津海岸 ▲沈降する西播磨の大地▼ 139
- 揖龍低地 ▲繰り返り起きた洪水▼ 143
- 氷河期の赤穂 ▲壮大で美しい麓眉面▼ 148

神戸・阪神

- 地震(上) ▲地震防災土地条件図(微地形)の作成▼ 154
- 地震(下) ▲震災の「帯」とは何か▼ 158
- 花崗岩地形 ▲ロックガーデンと蓬莱峡の差▼ 162
- 会下山・大倉山丘陵 ▲横に動いた大地▼ 167
- 六甲山地(上) ▲小起伏面(準平原)同心円状に平坦地が分布▼ 171
- 六甲山地(下) ▲隆起速度 急速な上昇は考えられず▼ 176
- 尼崎の砂州地形 ▲形成年代の推定を試みる▼ 180
- 尼崎の埋没段丘 ▲地下に残る気候変化▼ 184

淡路

- 淡路島(上) ▲独特の複雑な凹凸▼ 190
淡路島(中) ▲丘陵まで巧みに土地利用▼ 194
淡路島(下) ▲岩石制約受け特徴的に▼ 199

まとめ

- 兵庫に降った火山灰(上) ▲地層の年齢示す「時計」▼ 204
兵庫に降った火山灰(下) ▲九州や大山から飛来▼ 209
段丘・沈降地形 ▲100万年の形残す兵庫県土▼ 213

あとがき

217

はじめに「地形はどのようにして造られるのか」

土地の形、地形はどのようにして造られるのか。地形を、大地の表面に刻みこまれたり、塗り込まれて作られた、彫刻や塑像にたとえて考えてみよう。

彫刻や塑像には素材が必要である。地形にとっては岩石や地層が素材である。それは地質図にみられるように、地表は多様な地質や岩石で造られている。岩石には堆積岩や火成岩などがあり、出来方の違いや新・旧の違いもある。

地質・岩石はまた、硬・軟の違い、風化の難易、風化物の性状の違いなど、種々・様々に変化する性状をもっている。そのような性状の違いのために、また、道具の違いによって、地形は作られ易かったり、そうでなかったり、また、すぐ侵食されたり、長く残る場合などもある。したがって、そのような素材の違いは、作られる地形に細かく写し出され、逆に、地形からその素材を知ることができる。

彫刻や塑像を作るためには、彫刻刀や鑿こてなどの道具が必要である。それらは雨水・流水・波の力や重力である。道具を動かすエネルギー、動力も必要である。それらにあたるものは自然

ひょうご ちり
兵庫の地理 地形でよむ大地の歴史

2007年12月10日 第1刷発行

著者——田中真吾

編集——のじぎく文庫

発行者——福岡宏一

発行所——神戸新聞総合出版センター

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7

TEL 078-362-7140 (代表) FAX 078-361-7552

<http://www.kobe-np.co.jp/syuppan/>

編集担当 岡 容子

装丁 正垣 修

印刷所 神戸新聞総合印刷

乱丁・落丁本はお取替えいたします

©2007, Printed in Japan

ISBN978-4-343-00445-1 C0025